

信州大学

令和9(2027)年度学生募集要項

人文学部 第3年次編入学



SHINSHU UNIVERSITY

所定の日程による試験実施が困難となるような不測の事態（自然災害等）が発生し、志願者への緊急の連絡が必要となった場合は、本学部ホームページ等でお知らせします。

信州大学人文学部：<https://www.shinshu-u.ac.jp/faculty/arts/>



目 次

1. 入学者受入れの方針（アドミッション・ポリシー）	3
2. 募集人員	3
3. 出願資格	4
4. 編入学年次	4
5. 出願手続	4
6. 入学者選抜方法等	12
7. 受験票	13
8. 受験に当たっての注意事項等（当日の持ち物等）	13
9. 合格者の発表	15
10. 入学手続	15
11. 受験上の配慮を必要とする志願者の事前相談	16
12. 個人情報の利用について	17
13. 入試情報の開示について	17
募集するコース・研究室	18
自己申告書	19
在学期間証明書	20

1. 入学者受入れの方針（アドミッション・ポリシー）

（1） 信州大学「入学者受入れの方針」

信州大学は、かけがえのない自然を愛し、人類文化・思想の多様性を受容し、豊かなコミュニケーション能力を持つ教養人であり、自ら具体的な課題を見出しその解決に果敢に挑戦する精神と高度の専門知識・能力を備えた個性を育てることを教育に関する目標にしています。

信州大学は、この教育に関する目標に基づき、信州大学「学位授与の方針」（ディプロマ・ポリシー）で定めた知識・能力等を信州大学「教育課程編成・実施の方針」（カリキュラム・ポリシー）で定める教育内容・方法等により卒業までに身につけるため、これらの教育に必要な高等学校修了段階の学力を有する人を求めています。

大学入学までの学習で身につけてほしいこと

高等学校等で履修した科目（各学部において大学入学共通テストで課している科目等）について十分に理解し、相応の学力を身につけていることが望めます。また、志望する学部や学科ごとに、入学後の授業内容を理解するために身につけておくべきこと（教科・科目等）が示されている場合は、それらを十分に理解していることが望めます。

（2） 人文学部の「入学者受入れの方針」

信州大学人文学部の教育目標は、専門領域についての深い知識と、領域横断的な課題を解決する能力を兼ね備えた人材、即ち、「実践知」を基盤に人間に関わる様々な事象に対し批判的思考力を駆使することのできる人材の育成です。そのために高等学校等を卒業するまでに学習するすべての教科についての基礎知識を習得しておくことが必要です。

本学部で学ぶために、以下のことを身につけておいてください。

		該当する「学力の3要素」		
		知識・技能	思考力・判断力・表現力	主体性を持ち多様な人々と協働しつつ学習する態度
1.	高等学校等における学習内容についての幅広い理解	○	○	
2.	人文学諸分野の基礎となる国語、地理歴史、公民、外国語を中心とした高等学校等での学習内容への深い理解	○	○	
3.	人間、社会、歴史、文化、言語、文学、情報、芸術、自然、数理など、考察対象や考察方法への常日頃からの強い興味や関心	○	○	○
4.	人間、社会、歴史、文化、言語、文学、情報、芸術、自然、数理などを探究し表現するための基本となる、思考力とコミュニケーション能力		○	○

本学部では、上記の素養を持つ学生を幅広く選抜するために、各選抜の学生募集要項に示す入学試験を実施します。

2. 募集人員

人文学科 5人

* 選抜の結果、合格人員が募集人員未満になることもありますので、ご承知おきください。

3. 出願資格

次のいずれかに該当する者とします。

- (1) 高等専門学校を卒業した者又は令和9年3月までに卒業見込みの者
- (2) 短期大学を卒業した者又は令和9年3月までに卒業見込みの者
- (3) 大学に令和9年3月をもって2年以上在学し（休学期間を除く）、62単位以上を修得した者又は令和9年3月までに修得見込みの者
- (4) 大学を卒業した者又は令和9年3月までに卒業見込みの者
- (5) 外国の短期大学を卒業した者及び外国の短期大学の課程を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を我が国において修了した者又は令和9年3月までに卒業若しくは修了見込みの者
- (6) 外国において、学校教育における14年の課程を修了した者又は令和9年3月までに修了見込みの者
- (7) 専修学校の専門課程のうち、文部科学大臣の定める基準を満たすもの（修業年限が2年以上、かつ、課程の修了に必要な総時間数が1,700時間以上である専修学校専門課程）を修了した者又は令和9年3月までに修了見込みの者（ただし、学校教育法第90条に規定する大学入学資格を有する者又は令和9年3月までに有する見込みの者に限る。）
- (8) 高等学校の専攻科の課程を修了した者のうち学校教育法第58条の2の規定により大学に編入することができるもの
※ 「出願資格(5)、(6)、(7)及び(8)」により出願しようとする者は、出願資格の確認をしますので、5ページからの出願書類のうち「4」～「6」を準備したうえで令和8年7月3日（金）までに人文学部入試事務室に必ず問い合わせてください。
- (9) 文部科学省関係構造改革特別区域法施行規則（平成15年文部科学省令第17号）第7条第2項に定める職業能力開発短期大学校（長野県地域中核人材育成特区内に所在するものに限る）において行う特定高度職業訓練を修了した者又は令和9年3月までに修了見込みの者

4. 編入学年次

第3年次とします。

5. 出願手続

本学ではインターネットを利用した出願方法を導入しています。

- (1) 出願期間

インターネット出願登録サイトへの登録及び入学検定料の支払い	令和8年8月21日(金)～9月4日(金)
出願期間 (出願書類等の郵送)	令和8年8月28日(金)～ 9月4日(金) 17時(必着)

(2) 出願方法

※ インターネット出願の詳細については、8ページからの「(7) インターネット出願の流れ」を参照してください。

Step 1	~	Step 5	出願内容の登録 (顔写真のアップロードを含む。)
-----------	---	-----------	--------------------------

この募集要項を熟読のうえ、出願する内容に間違いがないよう登録してください。
(特に、入試区分、志望学部・学科等)

Step 6	入学検定料等の支払い
-----------	------------

① 入学検定料 30,000円

※その他システム利用料(900円)が必要となります。

② 支払期間

令和8年8月21日(金)~9月4日(金)

支払方法の詳細については、インターネット出願登録サイト上で確認してください。

(クレジットカード等のペーパーレス決済)

Step 7	出願書類等の郵送
-----------	----------

出願確認票をインターネット出願登録サイトの「申し込み一覧」から印刷し、調査書等の必要書類(「(4) 出願書類等」を参照)とともに市販の角形2号封筒(240mm×332mm)に入れます。その封筒に出願登録サイトの「申し込み一覧」から印刷した宛名ラベルを貼り付け、(3) 出願書類等提出先へ簡易書留速達郵便で郵送してください。

※ インターネット出願登録サイトへの登録だけでは、出願手続は完了しません。出願期間内に書類等を郵送することで完了します。

Step 8	受験票の印刷
-----------	--------

「受験番号確定メール」を受信後、インターネット出願登録サイトから印刷してください。
(※郵送はしません。)

(3) 出願書類等提出先

信州大学人文学部入試事務室

〒390-8621 松本市旭3-1-1 TEL0263-37-3458

(4) 出願書類等

入学志願者は、次の書類等を取り揃えて出願期間内に提出してください。

① インターネット出願登録サイトから印刷する書類等

※ 印字されている内容に誤りがないか、必ず確認してください。

	書類等	摘要
1	出願確認票	A4サイズの用紙に印刷してください(白黒印刷可)。
2	宛名ラベル	印刷したものを市販の角形2号封筒(240mm×332mm)に貼り付け、出願書類等を入れてください。

② インターネット出願登録サイトでアップロードが必要なもの（郵送による提出不要）

3	写 真	<p>受験票用顔写真の画像ファイルをアップロードしてください。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 志願者本人のみ（出願3か月以内に撮影した上半身、正面向き、無帽、無背景、枠なし）でカラー撮影したもの ・ ファイル形式は JPEG 又は PNG とし、高画質（100KB～5MB）で撮影したもの（写真サイズは縦横比4：3） ・ 不鮮明なもの、背景が暗いもの、画像に加工を施しているもの等は使用できません。
---	-----	--

③ 志願者が準備する書類等

4	成績証明書又は調査書	<p>出願資格に該当する出身学校長が作成のうえ、厳封してください。高等専門学校を卒業（見込み）の者は、調査書を提出してください。</p>
5	卒業又は修了（見込）証明書	<p>出願資格に該当する出身学校長が作成したものを提出してください。 ※ 「4」で調査書を提出する方は提出不要</p>
6	専門士取得（見込）証明書	<p>出願資格（7）に該当する者は、出身学校長等が作成したものを提出してください。 ※ 卒業（見込）証明書等に記載がある場合、提出不要</p>
7	単位修得（見込）証明書	<p>出願資格（3）に該当する者は、出身大学長又は学部長等が作成したものを提出してください。（令和9年3月までに62単位以上を修得可能であることが確認できるもの） ※ 62単位以上修得済みである旨が確認できる成績証明書を提出できる者は提出不要 ※ 出願期間中に左記の証明書が発行できない場合は、修得予定の科目のリスト（授業科目および単位数がわかるもの、様式は任意）を作成し、所属大学の学務係等で確認・証明を受けたものを提出してください。</p>
8	自己申告書	<p>19 ページの様式を「記入要領」に従い、記入してください。志望するコース・研究室は募集要項 18 ページの《募集するコース・研究室》を熟読し間違いのないように記入してください。</p>
9	在学期間証明書	<p>出願資格（3）に該当する者は、20 ページの様式を使用し、出身大学長又は学部長等が作成したものを提出してください。</p>
10	外部英語試験の成績証明書	<p>出願前2年以内に受験した TOEIC L&R、TOEFL iBT (Home Edition を含む。)のいずれか一つについて、以下のとおり提出してください。</p> <p>TOEIC L&R</p> <p>以下の①、②の2つを提出してください。</p> <p>① 「TOEIC Listening&Reading テストのスコア」 TOEIC 申込サイトトップページの「テスト結果確認」から「大学・企業へのスコア提出」をクリックし、提出先団体選択で申請コード「00030504」（信州大学人文学部）を入力し、提出する公開テストのスコアを選択し提出する。</p> <p>◆スコア提出期間：令和8年8月21日（金）～9月4日（金）17時 ◆提出方法掲載アドレス https://www.iibc-global.org/toEIC/test/lr/guide04/score2.html</p> <p>② 「デジタル公式認定証（TOEIC 申込サイトよりダウンロード可能なPDF）」を印刷し、1部提出する。</p>

		<p>※①、②の両方がそろわない場合は、TOEIC Listening&Reading 公式認定証（郵送された原本）と写しを1部提出する。確認後、原本は試験当日に返却します。</p> <p>TOEFL iBT</p> <p>以下の①、②の2つを提出してください。</p> <p>①「TOEFL iBT(Home Edition を含む)テストのスコアデータ」 TOEFL 受験者用サイト「ETS アカウント (My TOEFL Home)」の「My Test (もしくは My Score)」で、提出先コード「G067」（信州大学）を検索して提出する。</p> <p>②「TOEFL iBT(Home Edition を含む)テストの Test Taker Score Report」 TOEFL 受験者用サイト「ETS アカウント(My TOEFL Home)」からダウンロードできる Test Taker Score Report を印刷して、提出してください。</p>
--	--	--

【書類記入上の注意】

- ・ 学校長作成の書類以外は、原則志願者本人が作成してください（病気・負傷や障害等のため記入が困難な場合は、保護者等が作成してください。）。
- ・ 手書きの際は黒か青のボールペン又はインクを用いて記入してください。
- ・ 誤って記入した場合は、誤った箇所に二重線を引き、訂正してください。
- ・ 様式中の※印欄は記入しないでください。

【提出する各種証明書に関する注意】

- ・ 一度しか発行されない証明書（出身学校が修了証明書や成績証明書等を修了時に一度発行するだけで、以降証明書を発行していない場合や、資格証明書など）や証明書の原本がデータにより交付されている証明書についてコピーを提出する場合は、出身学校や大使館等の公的機関で原本（オリジナル）証明を受けたものを提出してください。
- ・ 提出する証明書が、英語（又は日本語）以外の言語で記載されている場合は、出身学校や大使館等の公的機関で翻訳証明を受けた「英語訳（又は日本語訳）－ 翻訳証明付のもの」を併せて提出してください。

(5) 出願に際しての注意事項

- ① 入学時のコース・研究室で卒業論文を書かなければなりません。出願時には、希望のコース・研究室をよく確認してください。
- ② 出願前2年以内に TOEIC L&R、TOEFL iBT(Home Edition を含む。)を受験しておく必要があります。
- ③ 編入学が許可された者は、令和9年4月に3年次生として入学します。
- ④ 編入後の在学期間は、2年以上4年以内です。
- ⑤ 原則として入学後のコース・研究室の変更は認められません。ただし特別な事情（教員の異動など）が生じた場合には、相談のうえ志望した研究室とは別の研究室所属になる可能性があります。
- ⑥ 編入学以前の高等教育機関で修得した科目の単位については、信州大学全学教育センター及び本学部で開設されているものと同一であるか、もしくは実質的に同一であるとみなされるものについて、本学における授業科目の履修により修得したものとして、申請により単位を認定します。申請方法等は入学手続き時にお知らせします。単位の認定状況によっては、卒業までに要する期間が2年を超えることがあります。
- ⑦ 編入学後は、各コースの定める卒業要件を満たす単位を修得しなければならないため、⑥の単位認定状況によっては卒業までに要する期間が2年を超えることがあります。
- ⑧ 入学検定料支払期間内に入学検定料が支払われないもの及び出願書類等に不備があるものは、

受理しません。

- ⑨ 出願書類等の提出後の志望するコース・研究室の変更は、信州大学人文学部入試事務室からの特段の指示がない限りは認めません。
- ⑩ 受理した書類等は返還しません。
また、本学が求める出願書類以外のものは添付しないでください。
- ⑪ 入学検定料の返還請求は、次の場合のみ受け付けます。それ以外の場合は、いかなる理由があっても支払済みの入学検定料は返還しません。返還手続方法については、本学のホームページをご覧ください。（入試情報ポータル／入学検定料返還手続 https://www.shinshu-u.ac.jp/ad_portal/）
- ・入学検定料を誤って二重に支払った場合
 - ・入学検定料を支払ったが出願しなかった場合又は出願が受理されなかった場合
 - ・入学検定料免除を申請する場合
- ⑫ 提出された書類等に虚偽の記載があった場合には、入学許可を取り消します。
- ⑬ 書類等の提出後、受信場所（本人連絡先）を変更した場合は、直ちに入試事務室に届け出てください。

（６） 入学検定料免除について

信州大学では、次の要件を満たす申請者の入学検定料を全額免除します。

【入学検定料免除の要件】

志願者又はその学資負担者が災害救助法の適用を受けた地域で被災し、居住する住家が全壊、大規模半壊又は半壊の被害を受け罹災証明書（写し）が提出できる場合であって、その罹災日が出願期間の最終日前1年以内であること。

※災害救助法適用地域（日本学生支援機構サイト）

<https://www.jasso.go.jp/shogakukin/moshikomi/rinji/chiiki/genzai.html>

【申請方法】

罹災証明書を用意し、インターネット出願登録サイトから申請してください。

ただし、災害の発生が出願期間の直前等で、罹災証明書の発行が間に合わない場合は、出願時は一旦入学検定料を納付し、後日罹災証明書が発行され次第、入学検定料返還申請により受け付けます。

※信州大学入学検定料返還手続

https://www.shinshu-u.ac.jp/ad_portal/return/index.html

（７） インターネット出願の流れ

次ページ以降を参照してください。

インターネット出願の流れ

※ここで示す流れは標準的なイメージであり、選抜により異なります。実際の画面に従って入力等してください。

出願完了までの流れ[Step 1～8]



Step 1 事前準備

インターネットに接続されたパソコン、プリンターなどを用意してください。学生募集要項を本学ホームページからダウンロード・印刷し、よく読んでうえで出願登録を行ってください。出願書類等※は、発行までに時間を要する場合があります。早めに準備を始め、出願前には必ず手元にあるようにしておいてください。

※出願書類等…選抜によって異なります。(調査書、顔写真画像ファイル、大学入学共通テスト出願サイトで登録したID・パス等) 詳細は学生募集要項を参照してください。

Step 2 インターネット出願登録サイトにアクセス

学部入試、編入学

大学ホームページからアクセス

https://www.shinshu-u.ac.jp/ad_portal/

大学院入試

<https://www.shinshu-u.ac.jp/grad/admission/>

Step 3 新規登録・ログイン

画面の手順に従って、必要事項を入力して新規登録を行ってください。なお、新規登録が済んでいる場合は、ログインのうえStep 4へ進んでください。

① PC等の環境確認

② 注意事項の確認

③ ログイン画面から **新規登録** をクリック

④ アカウント新規登録用メールアドレス送信

⑤ 登録したメールアドレスに登録用URLが届きます。
※@kko-net.co.jpのドメインからのメールを受信可能に設定してください。

⑥ パスワードを設定してください

登録したメールアドレスとパスワードを記録!

Step

4

出願内容の登録

画面の手順や留意事項を必ず確認して、画面に従って必要事項を入力してください。



①入試区分等の選択
(入学検定料免除申請確認も含む)



②志望学部・学科等の選択



③個人情報の入力



④お支払い方法の確認



⑤入力内容の確認



⑥登録完了 (確認メールも送信される)
申し込み一覧 三 をクリック

Step

5

顔写真のアップロード

画面の手順や留意事項を必ず確認してアップロードしてください。



①申し込み一覧の画面 (※) から
写真のアップロード をクリック



②画像を選択しアップロード



画像の加工禁止

※一旦ログアウトしている場合は、インターネット出願登録サイトにアクセスしなおして、再度ログインしてください。

Step

6

入学検定料等の支払い 【注意】まだ出願は完了していません

画面の手順や留意事項を必ず確認して、画面に従って支払手続を行ってください。



①申し込み一覧画面 (※) から
検定料のお支払い をクリック



②支払方法を選択し
お支払いサイトへ をクリック



支払方法の詳細は
サイト上で確認してください
(クレジットカード等による決済)

※一旦ログアウトしている場合は、インターネット出願登録サイトにアクセスしなおして、再度ログインしてください。

Step

6.5

学部入試

大学入学共通テストの成績請求情報の提供手続【Web方式】

大学入学共通テスト出願サイトで登録したユーザーID・パスワード・申込番号を準備のうえ、留意事項を必ず確認して、画面に従って必要事項を入力・登録してください。

※総合型選抜Ⅱ、学校推薦型選抜Ⅱの一部学部は「出願期間後の別に指定する登録期間に行う」STEPです。
詳細は学生募集要項を参照してください。

「大学入学共通テスト」
を課す選抜のみ

Step

7

出願書類等の郵送

出願登録、入学検定料の支払後に「出願確認票」「宛名ラベル」を印刷し、その他の出願書類等と併せて出願期間内に郵送してください。



- ① 申し込み一覧画面(※)から
出願確認票 **印刷**、宛名ラベル **印刷** をそれぞれクリック
- ② 宛名ラベル(出願書類等提出用)
を角形2号封筒に貼り付け

※一旦ログアウトしている場合は、インターネット出願登録サイトにアクセスしなおして、再度ログインしてください。



申込登録完了後に、登録内容の修正・変更をする場合は、Step7で印刷した出願確認票の「訂正あり」欄にチェックを入れたうえ、用紙に赤字で訂正記入してください。ただし、「入試区分」、「志望学部・学科等」、「個別試験選択科目」、「試験場選択」の変更は認められません。

<出願完了>

出願時の
注意点

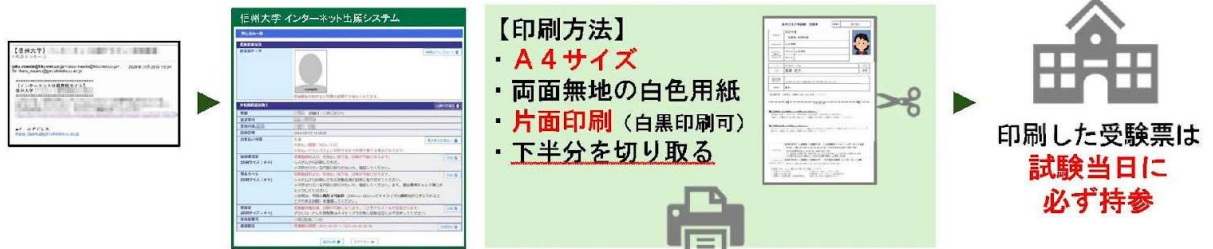
出願はインターネット出願登録サイトでの登録完了後、入学検定料等を支払い、出願書類等を郵送して完了となります。登録が完了しても**出願期間内に書類が届かなければ出願を受理しません**ので注意してください。出願期間は学生募集要項をご確認ください。インターネット出願登録は出願期間の約1週間前から24時間可能です。

Step

8

受験票の印刷

受験番号確定後に、インターネット出願登録サイトの「申し込み一覧」画面からダウンロードできます。出願登録サイトで登録したメールアドレスへ「受験番号確定メール」を送信しますので、必ず確認のうえ印刷してください。(※郵送はしません)



- ① 受験番号確定
メール受信
- ② 申し込み一覧画面から
受験票 **印刷** をクリック
- ③ 試験当日

印刷した受験票は
試験当日に
必ず持参

6. 入学者選抜方法等

(1) 選抜方法及び配点等

入学者の選抜は、学力検査、面接及び出願書類の審査を総合して行います。

選抜方法	配点	該当する「学力の3要素」		
		知識・技能	思考力・判断力・表現力	主体性を持ち多様な人々と協働しつつ学習する態度
学力検査：専門科目 (志望するコース・研究室ごと)	100	○	○	
出願書類(面接の参考資料とする)	100	○	○	○
面接				
合計	200			

(2) 選抜期日及び時間

期 日	教科等	建物入棟 開始時刻	入室 開始時刻	入室 完了時刻	試験時間
令和8年 10月17日 (土)	専門科目 (志望するコース・ 研究室ごと)	8:40	9:10	9:20	9:30~11:00
	面接	—	—	13:20	13:30~

- ① 入室完了時刻までに試験室に入り、指定された席についてください。
- ② 13 ページからの「8. 受験に当たっての注意事項等(当日の持ち物等)」も確認してください。
- ③ (1)に定める選抜方法をすべて受験していない場合には欠席者となり、合格者とはなりません。

(3) 試験場 信州大学松本キャンパス人文学部試験場 松本市旭3-1-1



- ※ 受験者以外は入場できません。（保護者、付添者も入場できません。）
 - ※ 試験前日、試験場の下見は可能ですが、建物内（試験室等）へは立ち入らないでください。
- <路線バスのご案内>



JR 松本駅お城口（東口）バス停 23 番のりばから「信大横田循環線」または「浅間線」に乗車（約 15 分）し、「信州大学前」または「大学西門」にて下車してください。

7. 受験票

受験票は、受験番号確定後にインターネット出願登録サイトの「申し込み一覧」からダウンロードできます。出願登録サイトで登録したメールアドレスへ受験番号確定のお知らせメールを送信しますので、必ず確認のうえ印刷してください。（白黒印刷可）

- ※ 受験番号確定のお知らせメールが出願期間後 1 週間経過しても届かない場合は、速やかに「5. 出願手続」の「（3）出願書類等提出先」までに問い合わせてください。

8. 受験に当たっての注意事項等（当日の持ち物等）

（1）試験当日の注意事項

- ① 受験の際は、受験票を必ず持参してください。入場の際は、係員に受験票を提示してください。
- ② 建物や試験場から一時退場する場合は、必ず受験票を携行してください。（再入場の際にも提示が必要になります。）
- ③ 携帯電話、スマートフォン、ウェアラブル端末（スマートウォッチやスマートグラス等）、タブレット端末、電子辞書、ICレコーダー、イヤホン、音楽プレーヤー等の電子機器類は、試験室や集合場所の建物に入る前に必ずアラーム設定を解除し、電源を切ってかばん等にしまっておいてください。
- ④ 専門科目試験開始時刻に遅刻した場合は、試験開始後 30 分以内に自身が受験する試験室に到着した者に限り受験を認めます。
- ⑤ 面接試験の入室完了時刻までに面接控室に入室していない受験者は、面接試験の受験を認めません。

- ⑥ 交通機関の事故等により、集合時刻に間に合わない場合は、直ちに人文学部入試事務室へ電話連絡してください。これによる遅刻者は、本学が定める基準により、受験を認めることがあります。

なお、本学においては、追試験の設定はありません。

- ⑦ 災害等及び交通機関の事故等により、所定の試験日程による試験実施が困難になる不測の事態が発生した場合は、試験開始時刻の繰り下げ等の措置を行うことがあります。

- ⑧ 受験の際は、公共交通機関をご利用ください。試験場への自動車の乗り入れはできません。また、近隣のスーパーやコンビニ等への迷惑駐車をしないでください。

⑨ 試験当日の持ち物

<input type="checkbox"/>	令和9年度信州大学入学試験 受験票 ※ インターネット出願登録サイトの「申し込み一覧」から印刷したもの
<input type="checkbox"/>	筆記用具
<input type="checkbox"/>	時計 ※ 試験室内に時計はありません。必ず時計を持参してください。 ※ 辞書・電卓・端末等の機能のあるものや、それらの機能の有無が判別しづらいもの、秒針音のするもの、キッチンタイマー、学習タイマー、大型のものは使用できません。
<input type="checkbox"/>	昼食・飲み物 ※ 試験当日はキャンパス内の購買・食堂の営業はありません。各自ご用意ください。 ※ 面接集合場所での待機時間中、適宜水分補給をしてください。

- ⑩ 試験当日、受験票を紛失又は忘れた場合は、早めに試験場に行き係員に申し出てください。

- ⑪ 上履きは必要ありません。

- ⑫ 座布団、クッション、タオル、ひざ掛け、手袋（多汗症を含む）の使用を希望する場合は、監督者又は面接官に申し出て許可を得てから使用してください。

- ⑬ 制服ほか服装の指定はありません。試験室内は外気温等に合わせ適宜室温調整を行っていますが、寒暑の感覚には個人差があることから、なるべく温度調節の可能な服装を心掛けてください。

- ⑭ 構内は全面禁煙です。ゴミは各自で持ち帰ってください。

- ⑮ 試験当日は、付添者は建物内（試験室等）に立ち入ることはできません。

(2) 不正行為

- ① 次のことをすると不正行為となります。不正行為を行った場合は、受験の中止と退室を指示され、それ以後の受験はできません。また、すでに受験した本学のすべての教科・科目の成績も無効となります。なお、不正行為については、状況により警察へ被害届を提出するなどの対応をとる場合があります。

ア インターネット出願登録サイトや出願書類・解答用紙へ故意に虚偽の登録・記入（本人以外の写真を使用することや解答用紙に本人以外の受験番号を記入するなど）をすること。

イ カンニング（試験の教科・科目に関係するメモやコピーなどを机上等に置いたり見たりすること、教科書、参考書、辞書等の書籍類の内容を見ること、他の受験者の答案等を見ること、他の人から答えを教わることなど）をすること。

ウ 他の受験者に答えを教えたりカンニングの手助けをすること。

エ 志願者以外の者が志願者本人になりすまして試験を受けること。

オ 配付された問題冊子を、その試験時間が終了する前に試験室から持ち出すこと。

カ 解答用紙を試験室から持ち出すこと。

キ 「解答はじめ。」の指示の前に、問題冊子を開いたり解答を始めること。

ク 試験時間中に携帯電話、スマートフォン、ウェアラブル端末（スマートウォッチやスマートグラス等）、タブレット端末、電子辞書、ICレコーダー、イヤホン、音楽プレーヤー等の電子機器類を使用すること。

※ イヤホンについては、耳に装着していれば使用しているものとします。（試験時間中、病気・負傷や障害等により補聴器等を使用したい場合は、受験上の配慮申請が必要です。（16ページの「11. 受験上の配慮を必要とする志願者の事前相談」を参照））

ケ 試験時間中に使用を許可されたもの以外の用具を使用して問題を解くこと。

コ 「解答やめ。鉛筆を置いて問題冊子を閉じてください。」等の指示に従わず、鉛筆や消しゴムを持っていたり解答を続けること。

② 上記①以外にも次のことをすると不正行為となることがあります。指示等に従わず、不正行為と認定された場合の取り扱いは、①と同様です。

ア 試験時間中に携帯電話、スマートフォン、ウェアラブル端末（スマートウォッチやスマートグラス等）、タブレット端末、電子辞書、ICレコーダー、イヤホン、音楽プレーヤー等の電子機器類、使用を許可されたもの以外の用具、教科書、参考書、辞書等の書籍類等をかばん等にしまわず、身に付けていたり手に持っていること。

イ 試験時間中に携帯電話や時計等の音（着信、アラーム、振動音など）を長時間鳴らすなど、試験の進行に影響を与えること。

ウ 試験に関することについて、自身や他の受験者が有利になるような虚偽の申出をすること。

エ 試験場において他の受験者の迷惑となる行為をすること。

オ 試験場において監督者等の指示に従わないこと。

カ その他、試験の公平性を損なうおそれのある行為をすること。

9. 合格者の発表

令和8年10月28日（水） 14時

受験者は、上記の日時以降にインターネット出願登録サイトにログインし、合否を確認してください。（同サイト内の「申し込み一覧」から「合格者発表確認」をクリック）

なお、本学ホームページや大学構内への発表掲示はありません。

（注） 電話やメール等による合否の問い合わせには、応じられません。

10. 入学手続

合格者は、入学手続期間中にインターネット出願登録サイトにログインし、「申し込み一覧」の「入学手続」から手続を行ってください。期間中に入学手続を完了しない場合は、本学への入学を辞退したものと取り扱います。

（1） 入学手続期間

令和8年12月4日（金）～12月10日（木） 締切日17時まで

（2） 納付金の納入等

① 入学料・授業料

ア 入学料 282,000円 ※入学手続期間中に納入

イ 授業料（前期・後期）各267,900円〔年額535,800円〕※入学後口座振替で納入

（注1） 金額は令和8年4月現在のものです。入学時及び在学中に入学料・授業料が改定された場合には、改定時から新入学料・新授業料が適用されます。

（注2） 既納の入学料は、どのような理由があってもお返しできません。

（注3） 入学料・授業料の納入が著しく困難な者には、経済支援の制度を設けています。詳細は本学の学生総合支援センターホームページ（https://www.shinshu-u.ac.jp/campus_life/studentsupport/）を確認してください。

- ② 学生保険料（学生教育研究災害傷害保険加入料・学研災付帯賠償責任保険加入料※）、学生会費、同窓会費、後援会費等 ※入学手続期間中に納入
合計 約 50,000 円
- ③ システム利用料（入学手続時納入総額(①+②)の2%の額）
- ④ 上記のほかに、入学時にはノートパソコン等の教材費が、入学後には教科書購入費用が必要となります。
- ※ 支払方法は「クレジットカード」「ペイジー（インターネットバンキング等）」ですが、支払限度額が設定されている場合は、限度額の変更（1～2週間を要することがあります）をしてから手続きしてください。

（3） 入学手続完了後の提出書類

4月初めに、以下の書類を提出してください。提出がされない場合は、入学後でも入学許可が取消しとなる場合がありますのでご注意ください。

- ① 「誓約書」1通
本人と保証人連署の本学指定様式。詳細は別途ご案内します。
- ② 「卒業（修了）証明書」1通
出願資格において、卒業（修了）見込みで受験し入学手続を行った者。
- ③ 「退学証明書」1通
出願時に大学在学中で受験し、入学手続を行った者。

（4） 手続に当たっての注意事項

入学手続完了者であっても令和9年3月31日までに入学資格を満たすことができない者は入学を許可しません。

11. 受験上の配慮を必要とする志願者の事前相談

本学の志願者で、障害等（視覚障害、聴覚障害、肢体不自由、発達障害、病弱等）のために受験上及び修学上の配慮が必要な場合は、事前相談を常時受け付けています。

受験上の配慮については、内容によって対応に時間を要することもありますので、出願を検討している段階のなるべく早い時期に、以下の連絡先へ事前に相談のうえ、申請期限までに申請してください。

事前相談のあったものについて、本学で審査のうえ、それぞれの障害等の種類・程度に応じた受験上の配慮を決定し通知します。また、必要に応じ志願者等との面談等を行うこともあります。

（注） 日常生活においてごく普通に使用されている補聴器、松葉杖、車椅子等を使用して受験する場合も、試験場設定等において何らかの配慮が必要となる場合がありますので、事前に相談してください。

修学上の配慮については、受験上の配慮とは別に相談が必要になります。本学への入学後の障害学生支援については、学生相談センター障害学生支援室のホームページ（https://www.shinshu-u.ac.jp/campus_life/soudan/consultation/）をご参照ください。

（1） 申請期限

令和8年7月3日（金）

※ 申請期限後に不慮の事故等により合理的配慮が必要となった場合には、速やかに申請してください。申請期限後の申請については、受験上の配慮が講じられない場合がありますので、本学の受験を検討されている場合には、なるべく早く申請してください。

（2） 申請書類

① 本学所定の事前相談申込書

本学のホームページ（入試情報ポータル／受験上の配慮を必要とする志願者の事前相談

https://www.shinshu-u.ac.jp/ad_portal/consultation/index.html) からダウンロード

② 医師の診断書や障害者手帳の写し

(3) 提出先・連絡先

信州大学人文学部入試事務室

〒 390-8621 松本市旭 3-1-1 Tel.0263-37-3458

12. 個人情報の利用について

信州大学における入学者選抜を通して取得した個人情報については、入学者選抜のほか次の目的のために利用いたします。

- ① 入学手続
- ② 学籍管理
- ③ 修学指導
- ④ 学生支援関係業務
- ⑤ 入学者選抜方法及び大学教育改善のための調査・研究

なお、調査・研究及び結果の発表に際しては、個人が特定できないように処理します。

13. 入試情報の開示について

本選抜に係る過去問題を次のとおり開示します。

開示方法：人文学部入試事務室での窓口閲覧（平日 9～17 時）

開示時期（本年度選抜分）：令和 9 年 4 月以降

《募集するコース・研究室》

人文学科

コース名	研究室名
哲学・芸術論コース	金井 直 研究室（近現代美術史） 濱崎 友絵 研究室（音楽学） 早坂 俊廣 研究室（中国哲学） 三谷 尚澄 研究室（倫理学／西洋哲学） 護山 真也 研究室（仏教学／比較哲学）
文化情報論・社会学コース	菊池 聡 研究室（認知情報学） ※ 令和9年度末退職予定 木村 宏人 研究室（社会関係情報論） 佐藤 広英 研究室（情報コミュニケーション学） 前田 豊 研究室（社会学） 渡邊 綾 研究室（教育社会学）
心理学・社会心理学コース	岡本 卓也 研究室（社会心理学・観光心理学） 白井 真理子 研究室（感情心理学・精神生理学） 高瀬 弘樹 研究室（認知心理学・身体心理学） 松本 昇 研究室（臨床心理学・記憶心理学）
歴史学コース	佐藤 真紀 研究室（西洋史） 塩原 佳典 研究室（日本近代史） 豊岡 康史 研究室（東洋史） 新津 健一郎 研究室（東洋史）
比較言語文化コース	磯部 美穂 研究室（ドイツ語学） 伊藤 加奈子 研究室（中国語学） 氏岡 真士 研究室（中国文学） 葛西 敬之 研究室（ドイツ文学） 鎌田 隆行 研究室（フランス文学） 澁谷 豊 研究室（比較文学） 野津 寛 研究室（西洋古典学）
英米言語文化コース	飯岡 詩朗 研究室（英米映画研究） 伊藤 尽 研究室（英語学・中世英語英文学） アッシュリー スプレッドベリー 研究室（英語学） 田所 朱莉 研究室（英語文学・演劇）
日本言語文化コース	鈴木 裕也 研究室（日本語学） 中澤 光平 研究室（日本語学） 速水 香織 研究室（日本文学）

※ 研究室名は令和8年4月1日現在のものです。最新の情報は信州大学人文学部ホームページ（<https://www.shinshu-u.ac.jp/faculty/arts/>）で確認するようにしてください。

※ 特別な事情（教員の異動など）が生じた場合には、相談のうえ志望した研究室とは別の研究室所属になる可能性があります。

自己申告書

【記入要領】

志望するコース・研究室で学ぶ目的、学びたい内容、大学卒業後の勉強の成果の生かし方をこれまでのあなたを振り返りながら具体的に述べてください。

コース・研究室は、18 ページの《募集するコース・研究室》を熟読し、間違いのないように記入してください。

氏名		学科	人文学科	受験番号	※ 記入しないこと
志望 コース		コース	志望研究室		研究室

(注) この用紙で足りなければ別の用紙を付け加えること。
パソコン入力した文章を貼り付けたり、直接印字したりしても構いません。

在学期間証明書

大学名

学部等名

氏名

上記の者は、下記のとおり在学して

いる
いた

 ことを証明します。

記

入学年月日 年 月 日

退学年月日 年 月 日 (退学者のみ記入してください。)

在学(退学)年次 第 年次

休学の有無 有 ・ 無

休学期間 年 月 日 ~ 年 月 日
(休学が有る場合のみ記入してください。)

年 月 日

大学・学部等名

学長(学部長)名 印

■ この要項に関する問い合わせ先

信州大学人文学部入試事務室 〒390-8621 松本市旭 3-1-1 TEL0263-37-3458

信州大学人文学部ホームページ <https://www.shinshu-u.ac.jp/faculty/arts/>

発行：令和8年5月 編集：信州大学人文学部入試事務室